



北陸初!

野良猫の不妊手術専門スパイフクリニック開設!!

野々市市の市民活動団体「ののいちにゃんこのうち」が野良猫の不妊手術専門スパイ (= 避妊手術) クリニック「TNR ののいちアニマルクリニック」を開設しました。愛護団体として診療所を開設するのは北陸初。3 匹以上の現場の不妊手術を受け付けています。

Interview



ののいちにゃんこのうち代表
中野 美穂さん

ののいちにゃんこのうちとは?

野々市市を拠点に、野良猫の TNR 活動や保護猫の里親探しのお手伝いを行う市民活動センター登録団体です。

- * 子猫の保護依頼の初期治療費は依頼者に請求
 - * ボランティアさん、里親さん募集中!!
 - * 成猫の保護はしていません
- 詳細はホームページを確認ください

TNR (+M) とは?

T = Trap (捕獲)、N = Neuter (避妊・去勢手術)、R = Return (元の場所へ戻す)、M = Management (管理) を行い、野良猫を殺傷することなく確実に減らして行く方法です。捕獲し避妊・去勢した猫を地域住民で継続的に見守りながら生を全うさせることで、地域の住環境の改善にもつながり、猫にも人にも優しいのが TNR・地域猫活動です。

野良猫の不妊手術専門クリニック開設のきっかけ
ののいちにゃんこのうちが取り組む TNR 活動では、10 匹以上の野良猫がいる現場の対応することが多いです。しかし、通常の動物病院での不妊手術は 1 日に 1〜2 匹が限度。多頭の場合は対応に時間がかかっていました。そこで、「二匹に捕獲し一匹に手術ができる施設を作りたい」と思ったのが一番の理由です。不妊手術専門のクリニックなので、1 日に 10 頭以上の手術も可能となりました。ののいちにゃんこのうちでは子猫の保護依頼を受けることが多いので

ですが、保護するだけでは地域猫は増える一方です。そのため、子猫の保護依頼があった際には、合わせて親猫の不妊手術をするよう勧めています。
地域猫を見守る人に伝えたいこと
地域猫への餌やり自体は悪いことではありません。ただ、餌やりをする場合は必ず不妊手術をしてほしいです。また、置き餌は不特定多数の猫やカラスなどが集まり周囲への迷惑になりかねないため、決まった時間・場所での餌やりが大切です。そして、一代限りの命を見守ってあげてください。

TNR ののいちアニマルクリニック



所在地
本町一丁目地内
獣医師
岡田京子先生
(往診専門るる動物病院)
問い合わせ
✉ ranran-miho@softbank.ne.jp

※受付日時や費用については問い合わせください

「石川県動物の愛護及び管理に関する条例」が 4 月 1 日に施行されました!

犬や猫を合わせて 6 頭以上 (生後 91 日齢未満除く) 飼う場合、届け出が必要です!

届出期限 対象となった日から 30 日以内
※ 4 月 1 日時点で対象の人は 6 月 30 日まで

届出先 石川中央保健福祉センター
(白山市)

詳細は県ホームページを確認してください→

